

OpenAIの逆襲：新AIモデル「Garlic」と「Shallotpeat」の二段構え戦略

Garlic：短期決戦の切り札



Google Gemini 3への
直接対抗モデル

コーディングと推論能力で競合を凌駕することを目指す。



高度なプログラミング支援と
複雑なタスク処理

社内評価では既に競合を上回る
性能との報告がある。



2026年初頭にリリース予定

「GPT-5.5」等の名称で迅速に市場投入される可能性がある。



Shallotpeat：長期的革新の土台



AIモデルの「土壌」を根本から改良する基盤技術

既存モデルの欠陥を修正し、将来の成長基盤を築く。



推論力・精度・信頼性の
飛躍的向上

幻覚 (誤回答) の減少や、より複雑な問題解決を目指す。



リリース未定の
内部プロジェクト

将来の「GPT-6」世代のモデルの基礎となると予想される。